

## 参加企業からの声 ENTERPRISE VOICE



**企業 3**  
株式会社 SHIFT PLUS  
事業内容 / コンタクトセンター及びIT開発・運用またエンターテインメント、エンタープライズ領域におけるBPO事業を行っています。

**企業 2**  
サン株式会社  
事業内容 / 交通安全施設事業（道路区画線・標識工事など）とIT事業（公共システム開発）を両輪として安全な社会に貢献しています。

**企業 1**  
アクセンチュア株式会社  
事業内容 / 世界有数のソリューションとサービスを提供する企業として、デジタル技術を実装し、世界をリードする企業や組織の変革を支援しています。

**企業 6**  
澤藤電機株式会社  
事業内容 / 自動車用電装品（スタータ・オルタネータ・ECUなど）、発電機、電気冷蔵庫（車両・船舶用）の開発・製造・販売を行っています。

**企業 5**  
SAPジャパン株式会社  
事業内容 / 企業の基幹業務システムであるERPや各種ソフトウェア製品の販売、導入支援、コンサルティングなどを行っています。

**企業 4**  
株式会社ジュンコーポレイション  
事業内容 / 自動車、医療機器等のプラスチック射出成形製品を製造販売。中でも特殊製法のガスアシスト技術に注力しています。



**企業 7**  
株式会社両毛システムズ  
事業内容 / 自社開発ソフトウェアを中心としたITソリューション提供。経営課題に寄り添うコンサルティングや受託開発なども行っています。



## 企業担当者に聞きました Q&A

### Q IT人材の求める人物像は？

A. 主体性を持ち自ら考え行動し、効率とスピードを意識して取り組むこと。そして期待を超える付加価値を生み出すため、学び続け成長を目指す姿勢を大切にしている人材を求めています。（佐々木さん）

A. 幅広い知見や経験が求められる時代なので、未経験分野にも前向きに挑戦し、今後必要とされる領域やシステムを主体的に学び続ける高い成長意欲を持つ人材を求めています。（小野さん）

### Q 交流会での受講生の印象は？

A. 積極的な質問が多く、意欲的な受講生の姿勢が印象的でした。実務を想定した質問も多く、講座を通じて就労までの流れを真剣に考えている様子が伝わってきました。（乗附さん）

A. 受講生のテーブルを回る中で皆さんの質問をいただき、IT技術を学ぶ意欲や熱量を強く感じました。何かに挑戦することの素晴らしさを、実感できるよい機会となりました。（加藤さん）

### Q MAITSURUプロジェクトに期待することは？

A. IT業界では今後も深刻な人手不足が続くと思います。本プロジェクトは就業中の人材のリスキリングに有効だと考えているので、地域貢献性の高い取り組みになることを期待しています。（杵淵さん）

A. 自身の興味や得意分野を見極め、継続して学び続けること。IT分野の広がりや専門性、業界動向を理解し、未経験分野に挑戦する姿勢。この2つに期待しています。（小野さん）

### Q 参加後の感想は？

A. デジタル分野に挑戦しSAP講座をやり遂げた意欲的な受講生と、県内人材採用に前向きなIT企業が集う、熱量の高い交流会でした。大変良い刺激を受けることができました。（加藤さん）

A. 受講生や関係機関が一体となり、女性のリスキリングを後押しする熱意に満ちた交流会でした。地元人材と直接交流できた成果を、今後の地域貢献に生かしていきたいです。（佐々木さん）



株式会社 SHIFTPLUS  
事業推進部  
小野 正晴さん



アクセンチュア株式会社  
ソング本部 マネジャー  
佐々木 望さん



株式会社ジュンコーポレイション  
生産管理課・係長  
乗附 悠太さん



株式会社両毛システムズ  
人事部 人事課・担当課長  
杵淵 真年さん



サン株式会社  
代表取締役  
加藤 公慶さん

## 受講生からの声

### Q 会に参加する前後で心境に変化はありましたか？

「この会に参加するまでは、SAPを活用した働き方しか考えていませんでした。交流会を経て、SAP以外のシステムを活用している企業で働く選択があることが知れて良かったです。」



青木 真理子さん

### Q 交流会の感想は？

「今後の働き方の目安がわかって良かったです。正社員が希望ですが、在宅勤務など柔軟な働き方ができる企業への就職を目指して、残りの講座でしっかりITスキルを身に付けたいです。」



小山 直子さん

### Q 企業担当者的話で特に印象に残ったことは？

「製造業の会社が女性向けにトイレをきれいに改修した取り組みは印象的でした。どの会社もSNSを積極的に活用していたり「地方を盛り上げたい！」という熱い思いを感じました。」

### Q 今後の就職活動に対する意欲は？

「ここで培ったITスキルと自分が今まで培った経験、そして新しい学びをずっと続けていきたいです。そして地方創生に貢献できるようなやりがいのある仕事を目指したいです。」



杉本 みどりさん

### Q 交流会の感想は？

「参加企業の多くが、群馬の豊かな自然とITを掛け合わせ、若い世代のUターン・Iターンを促す取り組みをしていました。また、女性が働きやすい環境づくりを整えている点が印象的でした。」

### Q 参加後に働く意欲に変化はありましたか？

「希望の働き方がかなうか心配でしたが、県内企業と交流することで、就労への道が開けた気がしました。講座で勉強したことを武器に、より前向きな気持ちで頑張りたいです。」



## MAITSURUプロジェクト

# 求職者向けコース企業交流会 REPORT

女性IT人材採用に積極的な県内企業と就労を目指す「MAITSURU プロジェクト」受講生との交流会を開催。受講生は企業担当者に就労後のITスキル活用に対する不安や疑問点など積極的に質問を投げかけ、より具体的な働き方のイメージを深めていました。

### 開催概要

- 日時 令和7年12月5日(金)
- 場所 ビエント高崎
- 参加企業 7社
- 求職者 56名
- 目的 MAITSURUプロジェクトの就労支援の一環として女性IT人材の採用に積極的な企業との交流を介して、ITスキルを生かして働くイメージを膨らませることが目的

### TIME TABLE (当日の流れ)

- 14:00 開式(挨拶&説明)
- 14:15 全国自治体 女性IT育成報告
- 14:30 参加企業PR
- 15:00 企業・受講生交流
- 16:00 閉会

**働くイメージを具体化**  
出産や子育てを理由に離職後、再就職を希望する女性や、非正規雇用から正規雇用を目指す女性に対し、IT人材育成から就労までを支援する「MAITSURUプロジェクト」。令和7年度のプロジェクトでは、求職者向けコースとスキルアップコースの2種類があり、今回の交流会は求職者向けコースの一環として開催されました。  
求職者向けコースでは、世界中の企業で導入されている基幹業務システム「SAP(エスエーピー)」を学びます。テレワークに必要なビジネス基礎からSAPの業務知識まで幅広く習得し、多様な働き方を可能にする力を身につけることを目指しています。  
理想の働き方を実現するためにITスキルを身につけた受講生にとって、この企業交流会は企業が求めるスキルや人物像を直接確認



グループに分かれて企業交流を行った。

でき、自身のキャリアに役立てる貴重な機会です。  
参加した56名の受講生は、自身の希望する働き方と照らし合わせながら、就労後の働く姿を具体的に描くべく、積極的に企業との交流を図っていました。企業側も、自社の業務内容を説明しつつ、意欲ある受講生との対話を前向きに受け止めていました。